（日刊） 第20096号 （昭和19年5月30日第三種郵便物認可）

2018年[平成30年] 1/23 火曜日（赤口）

1カ月4,988円／1部240円

日経平均 23,816.33 +8.27(+0.03%)

日本証券新聞 Digital www.nsjournal.jp

今日の紙面
2・8月期高配当利回り銘柄に照準……2面
アイティフォー RPA関連の有力株……2面
シェアサイクルが本格浮上 ……2面
千利休のローソク足分析
もみ合いは長引く可能性高まる…最終面

TOPIX週足3カ月（直近）

日本証券新聞

Nihon Securities Journal since 1944, a member of JIA

発行所◎日本証券新聞社 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町２－16－１ 土曜・日曜・祝日付は休刊 日本証券新聞 Facebook https://www.facebook.com/nsjournal 販売に関するお問い合わせ TEL 03-6661-9415 記事に関するお問い合わせ TEL 03-6661-9419（午前10時から正午まで）

「パソナ大変身」の次を追う

GMO、過小評価返上への〝処方箋〟

話題のアクティビスト オアシス・マネジメント 紫垣 拓也 アナリストに聞く

米国政府機関閉鎖への懸念などから様子見気分強める2日の東京市場で、関心を集めたのが帝国繊維（3302）と日本ペイントHD（4612）の急伸。ともに株主提案が報じられたことを受けてのもの。もう1社、前週末19日朝にオアシス・マネジメントが株主提案を発表したGMOインターネット（9449）も着実な綿伸歩調にある。オアシスといえば、近年、最も脚光を浴びるアクティビスト（物言う株主）だ。昨秋、パソナグループ（2168）への経営改善提案書を公開した直後の11月13日付本紙でもご登場願った、同社の紫垣拓也アナリスト（写真）に話を聞いた。

――パソナは提案書公開の後、前週19日高値まで約61%高。それ以前の株価動向をどう見るか。

――まず、パソナは提案書公開当日に10・2%高、その後も3人の社外取締役の選任などを求めた提案書公開の翌日に10・2%高、それ以前の株価動向をどう見るか。

――パソナは提案書公開当日に10・2%高、その後、前週19日高値まで約61%高